

山(山域・ルート) 八紘嶺～七面山

【日時】21年6月6日(土)～6月7日(日)(1泊2日)

【メンバー】

F・内布・箕島 計3名

【行動記録】

一日目:上尾 5:00 七面山羽衣

駐車場 8:12(車を置く) 七面山登

山口バス停より身延駅に出て清水駅

で身延線から東海道線に乗継ぎ、静

岡駅よりバスで梅が島温泉へ 17:15

二日目:梅が島温泉 5:15・・・八紘嶺

8:45・・・第二三角点 10:47・・・七面

山 12:30・・・敬慎院 13:30・・・羽衣駐車場 16:15 上尾 23:00

【感想】 定例山行に七面山が決まったときから、八紘嶺からの縦走を考えていました。まず、交通手段を自家用車にするか電車にするか迷いましたが、七面山のバスの便が少ないことを考えて車に決めました。1 日目身延線の途中で富士山がすぐそこに見えましたが、2 日目の縦走中 1 回も見えませんでした(見えたのは下山中敬慎院でのみ)。梅が島温泉へ着いたのは 17:15 で丸一日かけて山梨から静岡に移動しました。2 日目、登山口で登山届けを出し杉林の中ジグザグの登り。1 時間登った後はブナやヒメシャラに変わり、シロヤシオもたくさん咲いていました。八紘嶺迄の 2 時間の登りの中「尾根に着く迄はしょうがないわよ。」と F さんが吐くように言っていました。まさか、この展望のない道が七面山まで続くとは誰も思っていませんでした。八紘嶺から七面山までの縦走路、なんともいい難いアップダウンでこの間に会った人は単独行の二人のみ。しかも二人とも八紘嶺から七面山を 1 日で往復という。そのうちの一人に話しかけたら「話したくないくらい疲れた」と苦笑いされました。七面山の手前に「希望峰」という西面だけ見晴らしのいい所があったのですが、雲さえなければ南アルプスが見えたであろう唯一の展望のいい所で、イワカガミやミツバツツジが咲き疲れを忘れてしまうような、まさにその名の如く疲れた体に希望が沸いて来るような場所でした。七面山で 30 分休憩を取り、下山を始めてから敬慎院へ近くなった頃に定例山行の人たちに会いました。記念写真を取って別れ、敬慎院から長い下りをひたすら歩き羽衣の駐車場に着きました。以上

